

整理番号:IB-024

## 安全データシート(SDS)

作成日: 2023年6月30日  
改訂日: 年 月 日

## 1. 化学物質等及び会社情報

化学品の名称 : アップボーンレザー(再生革)  
製品コード : UL50\*B、UL50\*T (\*は柄番)  
会社名 : イビケン株式会社  
住所 : 岐阜県大垣市赤花町1-45  
担当部署 : 建装事業部 品質保証部  
電話番号 : (0584)-83-1654  
FAX番号 : (0584)-74-3357  
緊急連絡電話番号 : (0584)-83-1654

## 2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類 : 分類できない  
※本製品は「成形品」であり、SDSの作成が必要な「化学製品」には該当しない  
物理化学的危険性 : 区分に該当しない  
健康に対する有害性 : 区分に該当しない  
環境に対する有害性 : 区分に該当しない  
危険有害情報 : 区分に該当しない  
GHSラベル要素 絵表示 : 区分に該当しない

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物  
化学名又は一般名 : 再生革  
成分及び含有量

成分	含有量 (WT%)
皮革繊維	60
天然ラテックス	20
天然油脂	10
その他(着色顔料、植物性なめし剤)	10

官報公示整理番号 : 天然物の為、適用外  
CAS No. : 該当しない

## 4. 応急措置

目に入った場合 : 加工時、取扱時に生じた微粉末が目に入った場合は、速やかに清浄な水でよく洗い流し、必要であれば医師の診断を受ける。  
皮膚に付着した場合 : 加工時、取扱時に生じた微粉末が皮膚に付着した場合は、石鹼と清浄な水でよく洗い流し、必要であれば医師の診断を受ける。  
吸入した場合 : 加工時、取扱時に生じた微粉末を吸入した場合は、清浄な水でうがいをし、必要であれば医師の診断を受ける。  
飲み込んだ場合 : 加工時、取扱時に生じた微粉末を飲み込んだ場合は、清浄な水でうがいをし、必要であれば医師の診断を受ける。

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水、炭酸ガス、粉末、泡等の消火剤を使用する。  
使ってはならない消火剤 : 情報なし  
特有の消化方法 : 素材に引火性はないが、直火で燃焼する。燃焼時は煙を出す。  
消火作業の際は必ず呼吸器の保護具を着用するとともに、風下の人を退避させる。  
火災時特有の危険有害性 : 火災時に一酸化炭素(CO)が放出される可能性がある。

**6. 漏出時の処置**

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 該当なし  
 環境に対する注意事項 : 該当なし  
 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 機械的に収集する

**7. 取り扱い及び保管上の注意**

取り扱い : 保護具を着用し、加工時に飛散する微粉末を吸い込まないようにする。  
 : ロール状物は重量物のため落下に注意する。  
 : 水にぬれた場合は速やかに乾いた布等でふき取る。  
 保管 : 雨水に濡らしたり、直射日光にさらしたりすることは避け、常温常湿の屋内で  
 : 水に濡れないように保管する。地面やコンクリート床面への直置きは避ける。  
 : 立てかけて保管はしない。

**8. ばく露防止及び保護措置**

許容濃度 : 該当なし  
 日本産業衛生学会 : 設定なし  
 ACGH : 設定なし  
 設備対策 : 加工時には粉塵が発生するため、局所排気装置を設置し、作業中は有効に  
 作動させる。  
 保護具  
 吸引用保護具 : 微粉末の飛散の発生が防止できない時は、呼吸保護具を着用する。  
 眼・顔面の保護具 : 微粉末の飛散の発生が防止できない時は、保護めがねを着用する。  
 手の保護具 : 必要に応じて、軍手、布製手袋等を着用する。  
 皮膚及び身体の保護具 : 必要に応じて、長袖作業衣等を着用する。

**9. 物理的及び科学的性質**

物理状態、色 : 形状／板状成形体(固体)、色／着色に応じて様々  
 臭い : 特徴的  
 融点／凝固点 : 該当なし  
 沸点又は初留点及び沸点範囲 : 該当なし  
 可燃性 : あり  
 爆発限界(上限、下限) : 製品は爆発しない  
 引火点 : 150℃以上  
 自然発火点 : 製品は自然発火しない  
 分解温度 : 情報なし  
 pH : 未定  
 動粘性率 : 該当なし  
 溶解度(水) : 水に混和しない、またはし難い  
 n-オクタノール : 情報なし  
 /水分配係数(log値)  
 蒸気圧(mmHg) : 該当なし  
 密度及び/又は相対密度 : 未測定  
 相対ガス密度 : 情報なし  
 粒子特性 : 情報なし

**10. 安定性及び反応性**

反応性 : 自己反応はない  
 化学的安定性 : 熱分解／避けるべき条件:仕様書に従って使用すれば分解しない  
 危険有害性反応可能性 : 通常の保管・取扱においては無い  
 避けるべき条件 : 情報なし  
 混触危険物質 : 情報なし  
 危険有害な分解生成物 : 危険な分解生成物はない

**11. 有害性情報**

急性毒性	: 知見なし
皮膚腐食性／刺激性	: 知見なし
眼に対する重篤な損傷性 ／眼刺激性	: 情報なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 情報なし
生殖細胞変異原性	: 情報なし
発がん性	: 知見なし
生殖毒性	: 知見なし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 情報なし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 情報なし
誤えん有害性	: 情報なし
その他の毒性・有害性情報	: 仕様書に従った使用および取り扱いにおいて、本製品に有害な影響はない

**12. 環境影響情報**

生態毒性	: 知見なし
残留性・分解性	: 知見なし
生態蓄積性	: 知見なし
土壌中の移動性	: 情報なし
オゾン層への有害性	: 情報なし

**13. 廃棄上の注意**

可燃物として焼却可能だが、法的基準を満たした焼却場にて焼却する。  
 廃棄する場合は、少量であれば家庭ごみとして廃棄することができるが、各市町村の規則に従い、原野、河川等に不法に投棄してはならない。

**14. 輸送上の注意**

<b>国際規制</b>	
国連番号	: 非該当
<b>国内規制</b>	
陸上規制	: 規制なし(非危険物)
海上規制	: 規制なし(非危険物)
航空規制	: 規制なし(非危険物)
その他	: 危険有害性のない製品に分類され、安全上問題はないが、直射日光にさらされたり、水に濡れたりしないようにする。また、乱暴な取り扱いを避けること。

**15. 適用法令**

<b>国内法令</b>	
労働安全衛生法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
消防法	: 非該当
危険物船舶運送及び貯蔵規制	: 非該当
航空法	: 非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	: 非該当

**16. その他の情報**

記載内容の取扱い : 記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。  
 また、注意条項は通常の取り扱いの場合を対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご使用ください。